

用語

用語について指導する際の注意事項

用語には、いわゆる職人の間だけに通じる符牒のようなものもあり、教材に載っている専門用語とは違う「たとえ」に近い表現が多くあります。また地方によってはその用語の呼び方も様々であり、その土地だけの用語表現で覚えてしまった場合、混乱してしまうことがあります。当然外国人が理解に苦しむ用語もたくさんあると思われます。混乱を避けスムーズに伝達されて、外国人技能実習生に正確な理解を得られるように、出来るだけ正式な名称で指導して覚えさせるようにして下さい。

用語を確実、正確に覚えることは、外国人技能実習生と指導員とのよいコミュニケーションをつくるための基礎であり、それによって実習効果が増すと考えます。

外国人技能実習生に用語を正確に理解してもらうためには、言葉、文化の違いがあることを認識した上で、現物、現場をじかに見たり、体験させて指導することが効果的です。

独特な用語も含め、用語の習得は、現場実習にとって最初に必要になる大切なものであるとの認識で、取組んでいただけることを期待します。

合板

技能評価シート13ページ

指導の目標

加工図や指導員の指示に従い、合板の使い分けをできるようにする



作業上の注意

- ・2×6、3×6のサイズがあることを理解すること
- ・合板の品質の判断をできるようにすること
- ・合板が変形するので、雨と直射日光を避けて保管すること
- ・表裏があるので、注意すること

安全上の注意

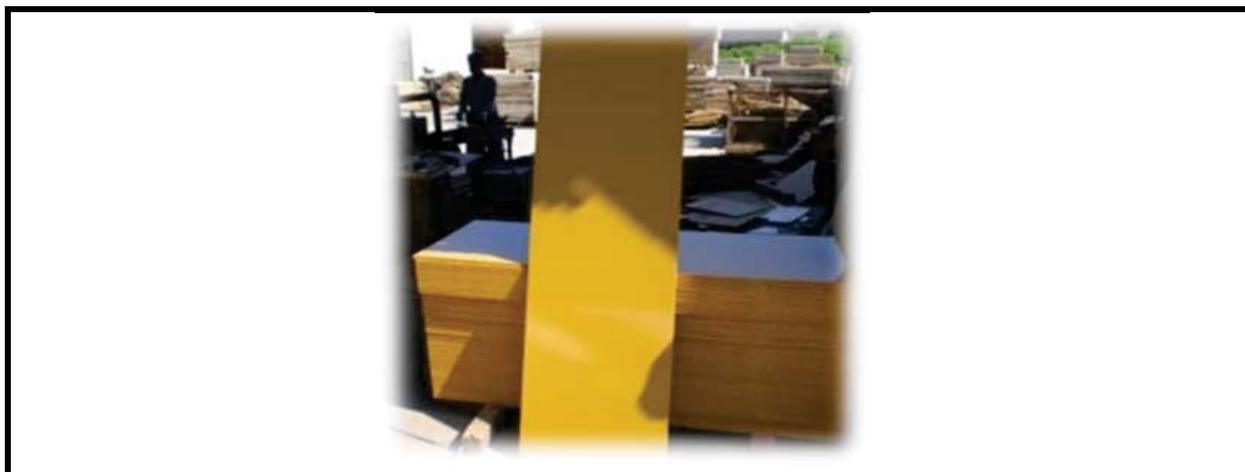
持つ時トゲが刺さるので注意すること

化粧合板

技能評価シート13ページ

指導の目標

加工図や指導員の指示に従い、化粧合板の使い分けをできるようにする



作業上の注意

- ・化粧合板の品質の判断をできるようにすること
- ・合板に比べて高価なので、無駄に使用しないこと
- ・化粧合板が変形するので、雨と直射日光を避けて保管すること
- ・2×6、3×6のサイズがあることを理解すること
- ・打放しに使用することや、転用回数が多くなる時に、使用することを理解すること
- ・表裏があるので注意すること

安全上の注意

持つ時トゲが刺さるので注意すること

棧木(さんぎ)

技能評価シート14ページ

指導の目標

主にパネルや型枠加工に使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・曲がった棧木は、使用しないこと
- ・さまざまなサイズの棧木があるので、的確なサイズの材料を選ぶこと
- ・棧木が変形するので、雨と直射日光を避けて保管すること

安全上の注意

持つ時トゲが刺さるので注意すること

パネル型枠

技能評価シート14ページ

指導の目標

壁等の建て込みに使用するパネル型枠であることを理解させる



作業上の注意

パネル型枠を作る際には、ベニヤより桧木が外にはみ出さないようにすること

安全上の注意

重いので、腰を痛めないよう持つ姿勢に注意すること

ばた角

技能評価シート15ページ

指導の目標

スラブの大引き等に使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・支保工の崩壊等を防ぐため、曲がっていたり、亀裂の入ったものは使用しないこと
- ・ばた角が変形するので、雨と直射日光を避けて保管すること

安全上の注意

重いので、腰を痛めないよう持つ姿勢に注意すること

アンコ材

技能評価シート15ページ

指導の目標

窓枠等コンクリートを欠込むために使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・窓枠の規格に合ったものを使用すること
- ・アンコ材の変形を避けるため、現場搬入まで、雨や直射日光に当たらないようにすること
- ・サッシュアンカーが、必要か確認すること

トンボ

技能評価シート16ページ

指導の目標

梁下の根太を受ける大引きで使用する部材であることを理解させる



トンボ

作業上の注意

- ・支保工の崩壊等を防ぐため、曲がっていたり、亀裂の入ったものは使用しないこと
- ・トンボばたが変形するので、雨と直射日光を避けて保管すること

安全上の注意

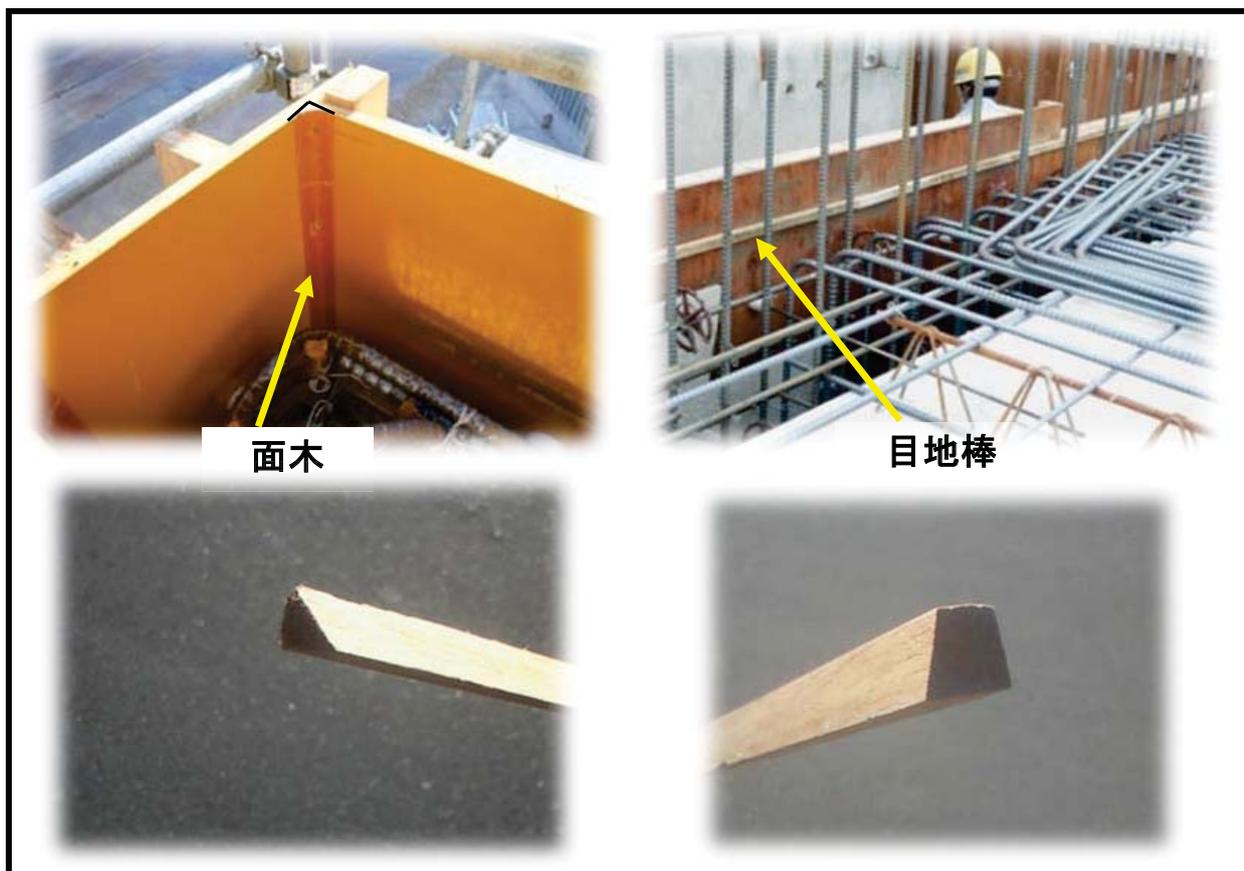
トンボばたが落下しないように、梁底とトンボばたをきちんと釘止めすること

面木／目地棒

技能評価シート16ページ

指導の目標

- ＜面木＞ コンクリートの角を欠き込む時に使用する部材であることを理解させる
- ＜目地棒＞ コンクリートを欠き込む時に使用する棒であることを理解させる



作業上の注意

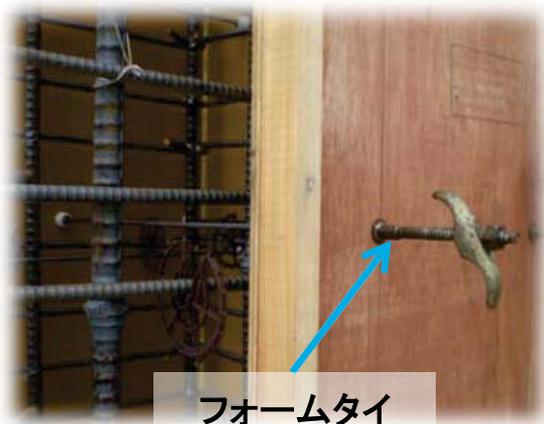
- ・さまざまなサイズの面木・目地棒があるので、図面にあった的確なサイズの材料を選ぶこと
- ・コンクリートに対して垂直・水平に取付けるため、曲がっていたり、亀裂の入ったものは使用しないこと
- ・決められたピッチで釘止めをすること
- ・面木・目地棒が変形するので、雨と直射日光を避けて保管すること

フォームタイ

技能評価シート17ページ

指導の目標

セパレーターに付け、パイプを締める部材であることを理解させる



作業上の注意

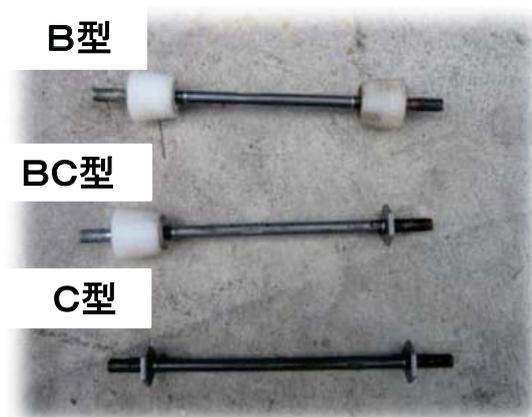
- ・フォームタイの曲がったものは、使用しないこと
- ・型枠が変形するため、パイプを締める時にフォームタイを締め過ぎないこと
- ・錆び付かないよう適度に油につけること

セパレーター

技能評価シート17ページ

指導の目標

施工図で指示されたコンクリートの厚みを確保するために使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・錆び付かないよう適度に油につけること
- ・錆びやすいため、雨に濡れないように外に放置しないこと
- ・使用する場所により種類が異なるので、B型、BC型、C型の確認をすること

ピーコン

技能評価シート18ページ

指導の目標

B型、BC型セパレーターに使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・セパレーターのサイズにあったものを使用すること
- ・使用后、回しやすいよう、錆び防止のため適宜油につけて保管すること
- ・解体する時に転用できるため、ねじを曲げないように注意すること

単管

技能評価シート18ページ

指導の目標

型枠の通り及び耐圧のために使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

真っ直ぐなものを使用すること

安全上の注意

重いので、持ち運びの際、腰を痛めないように注意すること

パイプサポート

技能評価シート19ページ

指導の目標

スラブの大引き受けに使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・変形のない真っ直ぐなものを使用すること
- ・特にハンドル上に錆びが付かないように油をつけること
- ・ハンドルに破損が無いか確認すること

安全上の注意

重いので、持ち運びの際、腰を痛めないように注意すること

根がらみクランプ

技能評価シート19ページ

指導の目標

単管とパイプサポートを締めつけ、固定する部材であることを理解させる



作業上の注意

パイプが水平になるようにしっかり固定すること

安全上の注意

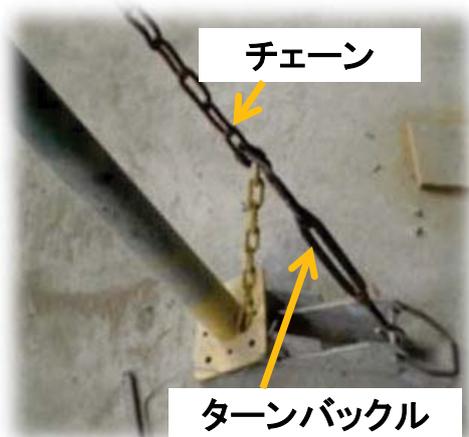
- ・パイプ落下の防止のため、二人作業とすること
- ・根がらみクランプで締めた後、パイプの上には乗らないこと

ターンバックル／チェーン

技能評価シート20ページ

指導の目標

角締めや押し引きに使用する部材であることを理解させる



作業上の注意

- ・亀裂が入っていないか、確認してから使用すること
- ・錆び防止のため適宜油を塗って保管すること

安全上の注意

無理にターンバックルを締め過ぎるとチェーンが切れる場合があるので、注意すること

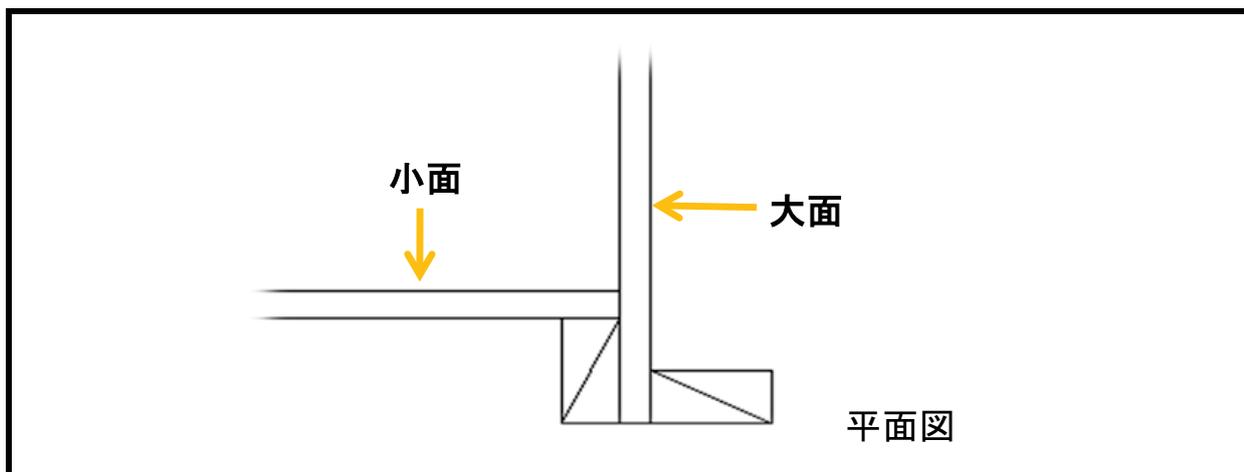
大面／小面

技能評価シート20ページ

指導の目標

＜大面＞ 小面を囲い込む型枠の面であることを理解させる

＜小面＞ 大面に囲い込まれる型枠の面であることを理解させる



作業上の注意

大面：桧木とベニヤの合計の厚みを片側60mmとすること

もと壁／返し壁

技能評価シート21ページ

指導の目標

先に建てるのをもと壁、後に建てるのを返し壁であることを理解させる



作業上の注意

- ・もと壁は、セパレーターを取り付けること
- ・返し壁はセパレーターフックを使用し建て込むこと

安全上の注意

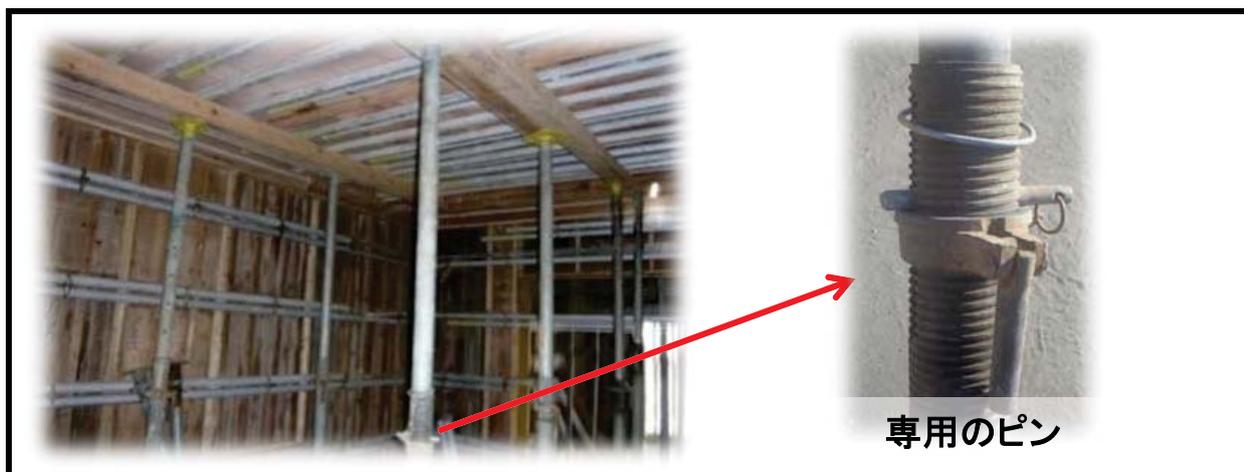
建て込む時に、脚立の天端に乗らないこと

支保工

技能評価シート21ページ

指導の目標

スラブコンクリート打設時の荷重や圧力を支えるために、木材・鉄材などで型枠を補強することを理解させる



作業上の注意

- ・パイプサポートは垂直に建てること
- ・支保工図通りに組立てること

安全上の注意

高さ調整をする際、フォームタイ等を代用せず、必ず専用のピンを使用すること

根太(ねだ)

技能評価シート22ページ

指導の目標

スラブや梁底のベニヤの下に敷くパイプであることを理解させる



作業上の注意

100mmから250mmピッチに敷くこと

安全上の注意

高所での作業なので、必ず安全帯を使用し作業を行うこと

大引き

技能評価シート22ページ

指導の目標

根太を受けるばた角であることを理解させる



作業上の注意

支保工の崩壊等を防ぐため、曲がっていたり、亀裂の入ったものは使用しないこと

安全上の注意

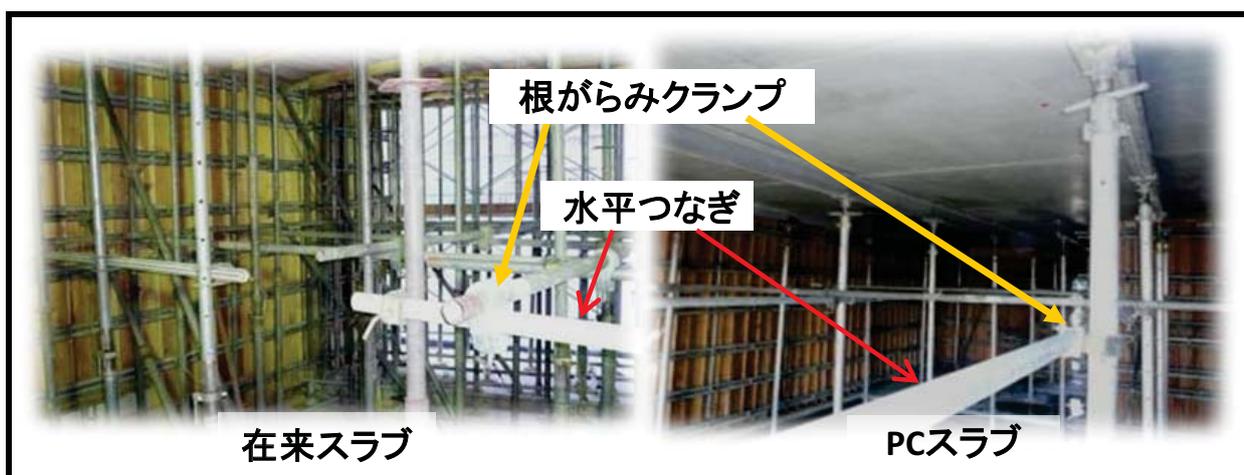
高所での作業なので、必ず安全帯を使用し作業すること

根がらみ／水平つなぎ

技能評価シート23ページ

指導の目標

支保工の横揺れ・倒壊防止のための作業であることを理解させる



作業上の注意

パイプが水平になるようにしっかり固定すること

安全上の注意

- ・パイプ落下の防止のため、二人作業とすること
- ・根がらみクランプで締めた後、パイプの上には乗らないこと

コンクリート天端

技能評価シート23ページ

指導の目標

コンクリートを打った時に、上面になるところをコンクリート天端ということを理解させる



作業上の注意

- ・正確な高さを出すために、レベルを使用して、位置出しと確認をすること
- ・コンクリート天端に面木、目地棒が入るか施工図で確認すること

安全上の注意

スラブ筋につまづかないように歩くこと